みんなに居場所と出番をつくる

長野県(長野地域振興局)プレスリリース 令和7年(2025年) 11月 26 日

# 地域の子どもたちのために 富士産業株式会社様から食材を贈呈いただきます

未来を担う地域の子どもたちのために長野市の富士産業株式会社長野事業部様から 55 周年記念事業の一環で、長野地域こどもカフェプラットフォームに対し食材をご寄贈い ただきます。

贈呈式を次のとおり行います。

1. 日 時

令和7年 | 2 月3日(水) 午前 | 0時から | 1時まで

2. 場 所

長野県長野合同庁舎3階 特別会議室

3. 出席者

富士産業㈱長野事業部事業部責任者・事業部長 山崎 翔平 様 同 栄養管理課係長・管理栄養士 輿 裕美 様 長野地域こどもカフェプラットフォーム代表世話人 小笠原 憲子

4. 内 容

- (I) 食材(お米IOOkg)寄贈
- (2) 写真撮影
- (3) 懇談

5. 食材の使途

当プラットフォームの参加団体(こどもカフェ)を通じ、支援を必要とする子どもやご家庭にお届けします。

\*長野地域こどもカフェプラットフォームについては別紙を参照ください。

# こどもまんなか

みんなでつくろう!こども・子育てに優しい信州

(問合せ先)

担 当 長野地域こどもカフェプラットフォーム

(事務局:長野県長野地域振興局総務管理課

県民生活担当 本山、綱木、松本

電 話 026-234-9531(直通)

026-233-5151(代表)内線2005

ファクシミリ 026-234-9504

電子メール nagachi-kenmin@pref.nagano.lg.jp

### そもそも 信州こどもカフェ とは

長野県では、様々な子どもの居場所の取り組みの中で、学習支援、食事提供、悩み相談、学用品等のリユースなど複数の機能を提供し(多機能)、月 I 回以上計画的に開催されているもの(月一以上の開催)を「信州こどもカフェ」という愛称で呼び、その設置を推進しています。(一般的に子ども食堂と呼ばれるもの)

- 子どもを中心に、大人や地域等にも相乗効果をもたらすような居場所
- 学習支援や食事提供を核として、悩み相談、学用品のリユース等を実施する 場所

### 地域プラットフォーム とは

信州こどもカフェの活動を応援するため、市町村や支援団体、民間企業など多様な団体が集まり、連携・支援する組織「信州こどもカフェ推進地域プラットフォーム」を 10 圏域の地域振興局ごとに構築・運営しています。

主な活動:信州こどもカフェ運営者向け研修会の開催、フードドライブ、地域別リーフレットなどの作成、助成情報等の提供など

## 長野地域こどもカフェプラットフォーム とは

私たちは、長野地域振興局管内の 3 市(長野市・千曲市・須坂市)4 町 (飯綱町・小布施町・坂城町・信濃町)2村(高山村・小川村)で、信州こどもカフェを実施している約 50 の団体と約 40 の支援団体で構成し、地域で子どもたちを見守り育てたいと考え活動しています。